

NPO 法人 故郷の海を愛する会

海から始まる物語 IN 2014 活動その② ヨットに乗って風と語ろう

2014年8月23日、セイラビリティ伊勢の多大なる協力の元、三重県の中南勢地区の小中学生39名が参加して上記活動が無事終了しました。

その様子を以下に紹介します。



受付 08:30~



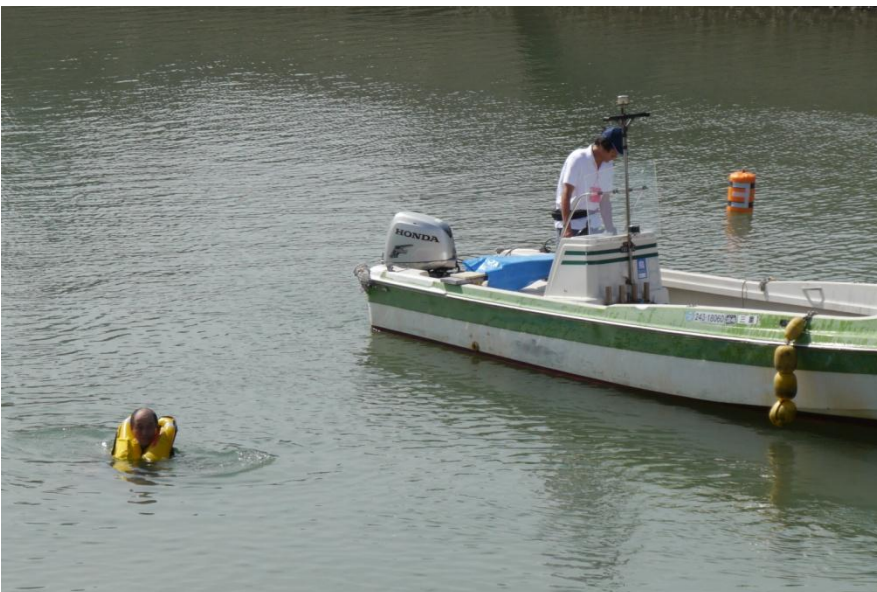
始まりの挨拶 会長



8班に分かれました。



ヨットの説明です。



ライフジャケットのテスト



インストラクターの指導で。



風に向かって進む。



風に向かって進む。



午後は子供たちだけで



子供たちだけで帆走です。



上達が早いですねー。



ヨット体験の合間に、「ヨットの講義」を受けました。
模型を使って、何故ヨットが風に向かって進むのか？、センターボードは何の役目か？？

一休みです。



2グループに分かれて昼食です。
カレーライス、焼きそば、野菜サラダ、そしてスイカでした。

ヨットの体験のほかに、「大湊の造船の歴史」について話を聞きました。



因みに、有名な鉄甲船の「日本丸」は大湊で作られました。



九鬼嘉隆は朝鮮出兵の時、**大湊で製造**した日本丸と云う巨大船団を率いて九鬼水軍の長として戦った。日本の船団の中心となった日本丸は長さ 33 メートル・漕ぎ手 100 人だったが李舜臣の水軍相手に苦戦した。日本丸は豊臣秀吉が名づけた。

結索（ロープワーク）体験もしました。

雨が降ってきたので、2グループが一緒に体験です。二か所に分かれて行いました。



あいにく、昼頃から雨となり、その後、晴れたので子供たちだけでヨット体験をしましたが、残念ながら、又、雨となり、計画していた子供たちだけのレースは中止となりました。



雨の中。

しかたなく、



じゃんけん大会となり



勝ったひとには賞品が。



終わりの挨拶 会長



集合写真です。

雨で少し予定が狂いましたが、子供達はヨット体験等をして海や船を勉強し、体験しました。

これをきっかけに、おおいに海や船に馴染んで欲しいものです。

ヨットのみならず、工場設備も使わせて頂き、セイラビリティ伊勢・強力マリナビレッジさんに感謝です。ありがとうございました。